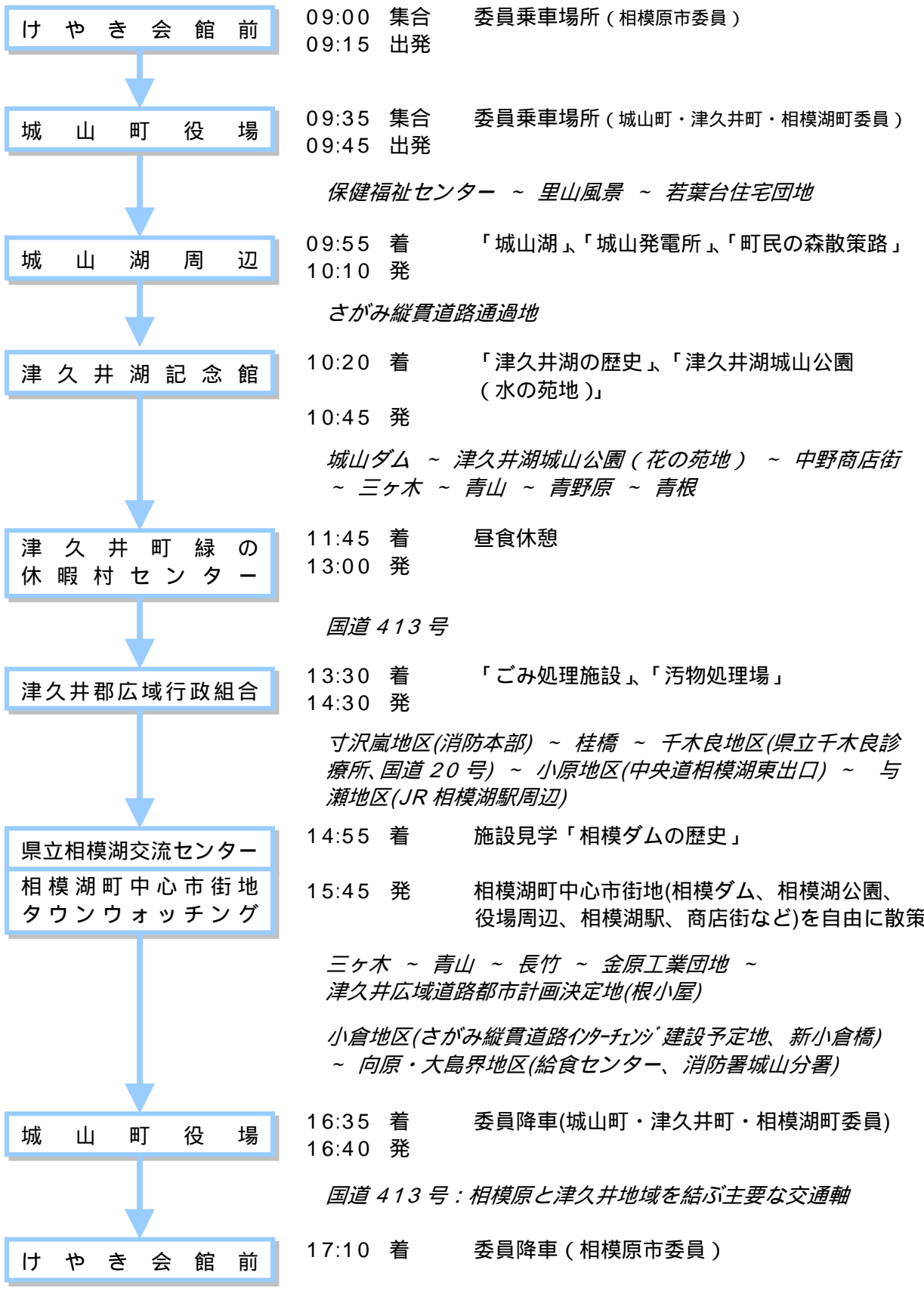


まちづくりの将来ビジョン検討委員会
タウンウォッチング
フォトアルバム

■ 6月12日 津久井地域タウンウォッチングルート



バス車内



城山町役場前にて。
これから出発です。

城山湖



まずは城山湖へ。ここでは、城山湖の歴史
や、発電などの城山湖の果たしている役割に
ついて学びました。



津久井湖記念館



津久井湖記念館では、城山ダムの建設にまつわる資料や展示を見学しました。それらの資料を基に、みなさん熱心に議論をしていました。



青根



昼食会場となった、津久井町緑の休暇村センター。

豊かな自然はもちろんのこと、キャンプ場をはじめとした各施設が整備されており、貴重な資源があることを再認識しました。



津久井郡広域行政組合



津久井郡広域行政組合では、川島消防長他8名の職員から、組合事業の概要について説明を受け、その後質疑応答を行い、ごみ処理施設を視察しました。



組合内ごみ処理施設



相模湖交流センター

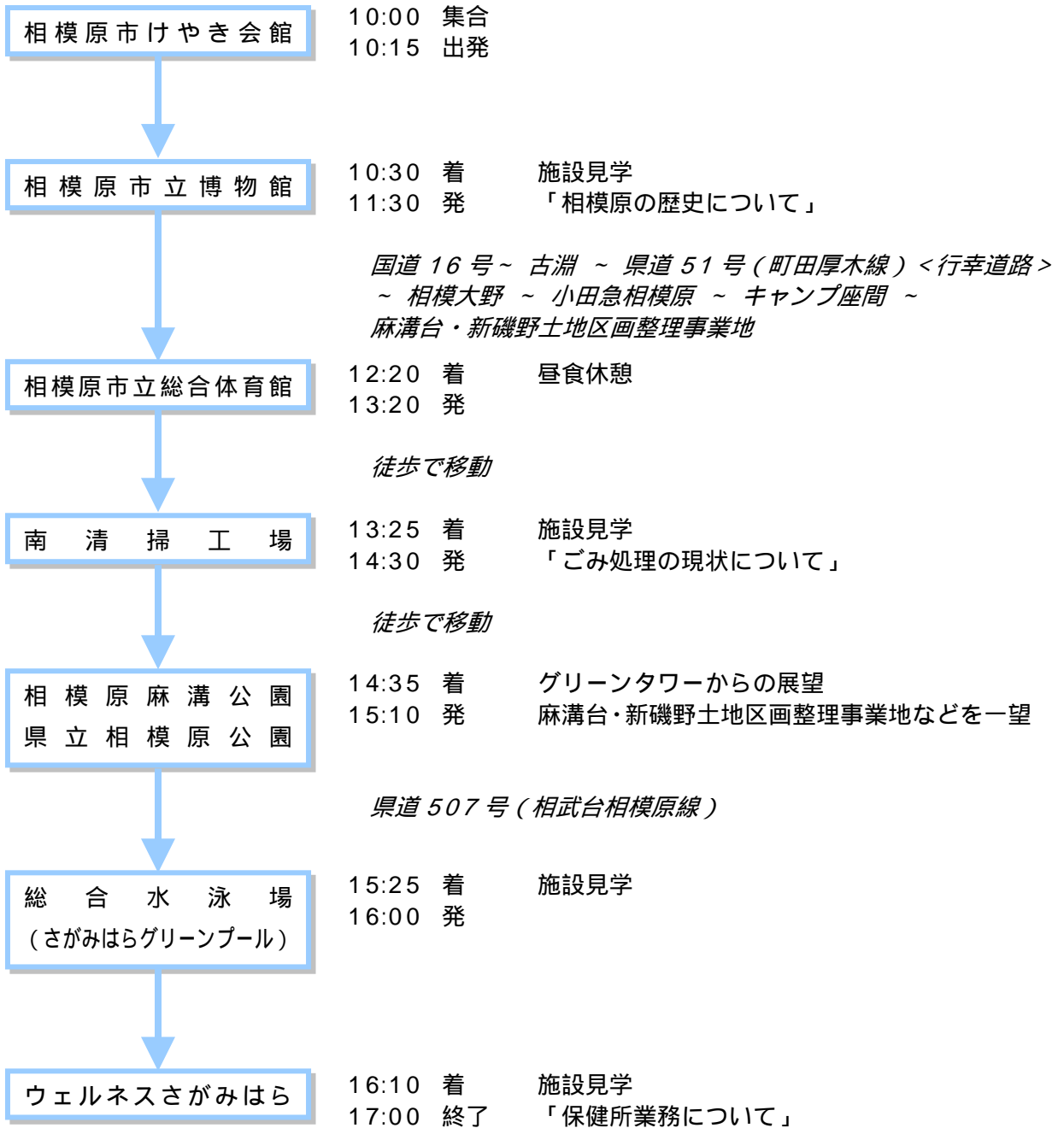


相模湖交流センターでは相模ダム建設の経緯や歴史、その役割を学びました。

その後は、各自で相模湖町中心市街地を散策し、まちなかの様子を調査しました。



6月23日 相模原市タウンウォッチングルート



相模原市立博物館



最初の見学地は相模原市立博物館。規模・収蔵品ともに充実しており、相模原市の歴史を知る上でまたとない機会となりました。

当日は、学芸員の守屋さんから相模原市の歴史や文化について説明を受けました。

厳しい財政状況から、年々予算が削減されており、さまざまな工夫をしながら博物館の管理・運営を行っているという苦労があるそうです。

また、現在の博物館の規模では、津久井 3 町に関する展示を行うことは難しいとのことでした。







南清掃工場



南清掃工場では、相模原市のごみ処理の現状について、お話をうかがいました。

お話によると、北清掃工場だけでなく南清掃工場でも、津久井地域のごみを処理しているそうです。

また、施設自体は建設されてから20年以上が経過しており、現在、建て替え計画が進められています。合併した場合の処理能力については検討する余地があるようです。

その後、案内により管理室等の工場内を見学しました。



グリーンタワー



地上 38mから、相模原市内を一望。
グリーンタワー周辺はもとより、津久
井地域も見渡せました。

普段とは違う目線で、相模原市・津
久井地域を見ることができました。

眼下に広がる麻溝台・新磯野地区土
地区画整理事業予定地では、土地利用
の混在が顕著でした。



総合水泳場



国際大会にも使用できる総合水泳場を見学しました。トレーニング室も併設されており、充実したスポーツ施設があることを認識しました。

現在も相模原市民だけでなく、津久井地域のみなさんも利用されているそうです。



ウェルネスさがみはら



相模原市の保健・医療・福祉の拠点であるウェルネスさがみはら。

さまざまな設備が整っていることを知ることができました。委員のみなさんは、これらをうまく活用する方法について、活発に議論をしていました。

